



たまき 社協だより

2019.5 No.70

編集・発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会
〒519-0433 玉城町勝田4876-1
TEL 0596-58-6915 / FAX 0596-58-6916
ホームページ <http://tamasya.or.jp/>
E-mail tamasya@amigo2.ne.jp

玉城町社協理念 ～ 笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくりの実現に向けて ～

たまき人の笑顔



大賞 奥野恵さん

保育所へ迎えに行った日、「ママ見て!!」と自分でブランコがこげるようになったと、笑顔で教えてくれました。

元気ですたまき委員会賞

村木豊さん

「しあわせハイタッチ」

全国各地で開催され、活動の輪を広げている RUN 伴（ランとも）がリレーをしながら一つのタスキをつなぎながらゴールを目指すイベントで、玉城町役場で参加したときのスナップです。



健康しあわせ委員会賞

松山穂さん
この日はみんなで焼きいもをして食べました。笑顔とピースで、おしかったです。



しあわせフォト入選作品

広く募集していた「たまき人しあわせフォト」の入選作品です。2月9日に行いました玉城町社会福祉大会で入選者を表彰しました。多数で応募いただいた作品からはどれもこれもしあわせな雰囲気、温かい気持ちになるものばかりでした。

2019年度 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会 事業計画

理念 笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくり の実現に向けて

事業方針

昨年は、玉城町社会福祉協議会の理念を掲げ、共通意識を高めながら活動を進めてまいりました。その中で、住民視点で課題解決しようとする元気ですたまき委員会が策定した第2期地域ふくし力向上計画が5年目を迎え最終年度となり、これまでの実績、見直しを踏まえ、地域の「コミュニケーションアップ、福祉共育のとれるまちづくり」を次期計画へ踏襲するとともに、助け合い支え合いなどの層を厚くする取り組みを継続していきます。特に、「たまき人」に関しては相互のつながりを創造するために自ずと行動できる『ふだんのふくし』を目指します。

また、在宅分野にあつては、いずれの事業においても利用者個々のニーズにあつた運営を心がけ、町民から信頼されるサービスの展開を図っていきたいと考えています。

以上のように、われわれは、地

重点項目

1. 法人運営
2. 地域福祉事業の推進
3. 相談・援助事業の推進
4. 受託事業の運営
5. 募金活動の推進
6. 在宅福祉事業の運営
7. 地域住民からのニーズ事業の実施

事業実施項目

1. 法人運営

- ① 法人運営の経営体制の強化を図ります。
- ② 会員制度の推進並びに会費の増強を図ります。

- ③ 社会福祉協議会の役割や活動を周知し、福祉活動への町民参加を促進する広報活動の強化を図ります。
- ④ 役員・職員の資質向上のため研修に取り組みます。
- ⑤ 各種関係機関・団体との連携強化を図ります。

2. 地域福祉事業の推進

- ① 〈老人福祉活動事業〉
 - ・ 身近な地域で福祉サービスを享受できる地域づくりを進めます。
 - ・ サロン事業（高齢者サロン）の支援と推進
 - ・ 安否確認（ほのぼの便、歳末援助事業（まごころ弁当））
 - ・ お風呂サロンの開催
 - ・ 独居高齢者支援事業ぴんの会の協働開催
 - ・ 給食サービス（第1、3日曜）、配食サービス（第2、4、5日曜）の実施
 - ・ 安心配達事業の実施
 - ・ 楽笑会の開催

- ・ ちよこつと有償ボランティアの充実

② 〈福祉育成・援助活動事業〉

積極的に社会参加できる環境づくりに努め地域福祉事業を強化します。

- ・ 元気ですたまき委員会の運営
- ・ あいさつ強化運動、あいさつ人及びあいさつ場所の拡充
- ・ 地域福祉座談会の開催
- ・ 元気ですたまき体操の推進（オリジナル健康体操）
- ・ あいさつウォーキングの活動展開
- ・ 車いす及び物品貸し出し事業
- ・ 集いの場創生事業（婚カツ事業、ライブスペース勢のー）の実施

- ③ ボランティア活動育成事業
ボランティア活動及び福祉教育を推進します。

● ボランティアを養成し、登録者の拡充と活動を支援します。

- ・ ボランティアセンター活動の充実
- ・ ボランティア講座を開催し、意識の啓発、情報の提供
- ・ 防災ボランティア、災害ボランティアの運営と災害ネットワーク支援事業の展開

● 町内の全学校を福祉協力校に指定し、児童生徒の福祉意識の高揚と活動への積極的な参加促進を図ります。

- ・ 福祉体験教室の開催
- ・ 福祉協力校の育成及び活動への助成
- ・ 児童生徒の福祉参画を促進
- ④ 障がい児・者福祉活動事業
障がい者（児）の自立と社会参加を促進し、みんなの理解を深め交流の輪を広めます。
 - ・ たまりんピック
 - ・ 手話つち力フェ

3. 相談・援助事業の推進

- ① 福祉相談機能の充実強化を図り、関係機関との連携のもとに問題解決に努めます。
- ② 生活福祉資金及び世帯更生資金の有効活用を図り、低所得者世帯の生活安定と福祉向上に努めます。
- ③ 日常生活を営むのに支障がある方に対し、福祉サービスの利用に関する相談・助言や、手続き・支払い等の援助を行います。

4. 受託事業の運営

- ① 高齢者福祉、青少年の育成、その他公共的活動の移動手段とし

たバス運行を行います。

- ② 住民の外出支援のためのバス運行を行います。（元氣バスの運行）

- ③ 各種福祉団体事業の運営を行います。

- ・ 民生児童委員協議会の運営
- ・ 町老人クラブ連合会、町身体障害者福祉会、町手をつなぐ親の会、町母子寡婦福祉会、町遺族会の5団体
- ④ 高齢者等交通安全対策事業（免許返納）

5. 各種募金活動の推進

- ① 日本赤十字社募金の積極的協力、地域福祉活動の財源確保に努めます。
 - ・ 日赤募金（5月）
- ② 共同募金活動を積極的にを行い、地域福祉活動の財源確保に努めます。
 - ・ 共同募金委員会の運営
 - ・ 共同募金（10月）
 - ・ 歳末助け合い募金（12月）
- ③ 災害義援金への協力・活動を行います。
 - ・ チャリティ募金活動

6. 在宅福祉事業の運営

- ① 介護保険サービス提供体制の充

実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で安定した介護保険サービスの提供を行います。

- ② 障害者総合支援法に基づくサービス提供体制の充実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で安定した障害者サービスの提供を行います。

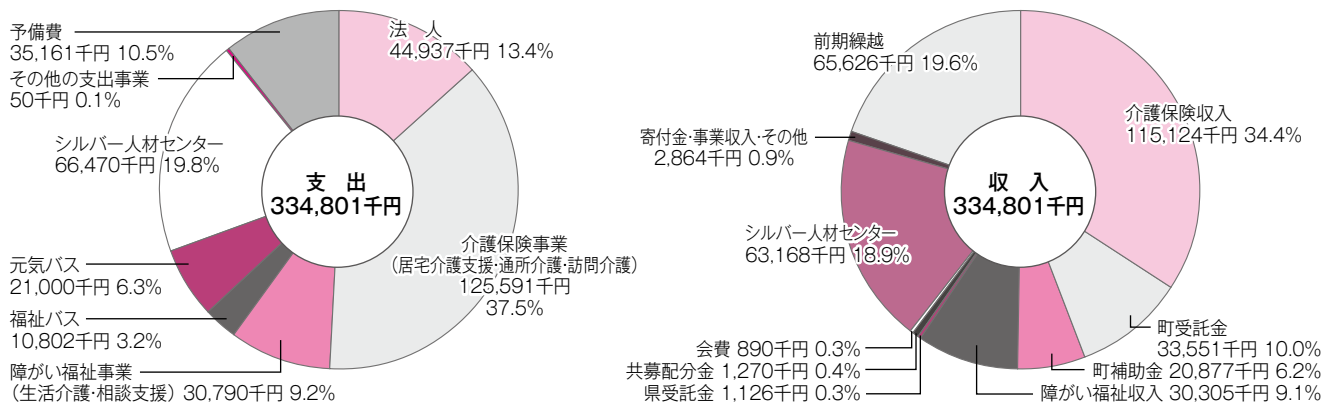
- ・ 介護給付
- ・ 予防給付
- ② 障害者総合支援法に基づくサービス提供体制の充実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で安定した障害者サービスの提供を行います。
 - ・ 生活介護事業（夢工房たまき）
 - ・ 相談支援事業（みらい）
 - ・ 居宅介護支援事業（ホームヘルプサービス）
 - ・ 移動支援事業（ホームヘルプサービス）〈地域活動支援町単独事業〉

- ③ 安全安心な移送サービスを提供します。
 - ・ 福祉有償運送事業

7. ニーズ事業の実施

- ① 地域住民のさまざまなニーズに対し、開拓性、創造性、即応性をもった事業を行います。
 - ・ シルバー人材センター事業の運営

2019年度 玉城町社会福祉協議会収支予算



2019年度 玉城町ボランティアセンター登録団体

サポーターさくら

主な活動は認知症サポーター養成講座の開催、高齢者見守り訓練(各地区)です。

他にも介護施設のイベントのお手伝い、家族の会(認知症の方とご家族)、玉城のつどい場(協・ロン)への参加協力。また介護予防【健(脚) 健(脳)】教室の支援等活動をしています。

認知症になっても住みよい町づくりを目指しています。新しい仲間も大募集中です。

事務局
合同会社たまきあい
☎ 0596 - 58 - 2251
Fax 0596 - 72 - 8251

玉城町おもちゃ病院

壊れたおもちゃを直し、子どもたちの手に元気になったおもちゃを返して、物を大切に作る気持ちと笑顔を伝えています。

物いじりの好きな方、興味のある方はお気軽にお声掛けください。

玉城町虹の会

75歳以上のお一人暮らしの方への給食サービスや「夢工房たまき」でのお手伝い、町内施設、イベント時の支援や町内美化運動などを行っています。一緒にお弁当の調理、配達してくれる方を募集しています。

マジックふらわぁ

マジックは簡単、年齢にかかわらず誰にもできます。ボケ防止に最適です。

福祉施設、老人会、児童館等で演技しています。

気軽にご連絡ください。マジックの出前しま〜す。

はな♪はな♪おはなし会

玉城町の子どもたちの豊かな心の成長を願って、乳幼児さんから小学生さんまでを対象に、絵本と紙芝居の読み語りをしています。

読み手仲間も随時募集中です。

玉城町食生活改善推進協議会

週1回の体操と伝達料理講習会を通した健康づくりを行っています。保健事業の協力、災害時での支援等、私達の健康は私たちの手で、正しい食生活や健康づくりの知識を学び、仲間と楽しく活動しませんか？

青色回転灯パトロール(ボラ)

町内の犯罪抑止、防犯、青少年の非行防止のため、町内をパトロールしています。青い光がまちを明るく照らし、安心・安全な町を目指します。

悠ゆう塾サポーター

介護予防事業 悠ゆう塾のサポーター活動を行っています。

会場の準備や受付、参加者への声かけなど、さまざまなサポートでみんな元気に。

健康しあわせ委員会

健診受診の啓発やウォーキング・スクエアステップ事業の開催、各地域での健康づくり事業の開催などを行っています。

みんなで行う健康づくりの場を開催しながら、一人ひとりが健康でいることの大切さを呼びかけています。



健康しあわせ委員会

玉城町防災ボランティア

私たち「防災ボランティア」は、主に防災活動・減災活動に取り組んで来ました。しかし、平成29年の台風21号による甚大な被害が発生しました。そこで災害ボランティアの必要性を実感し救助・援護活動もできる「防災・災害ボランティア」を目指し頑張っています。



参宮ブランド擬革紙の会

擬革紙とは、革に擬(なぞ)え、革のような風合いと着色を施す紙です。

およそ350年前に生まれた技術を復活させ、H25年には、県指定伝統工芸品の認定を受けました。

まだまだ明治期の技術力には及びませんが、試行錯誤の努力を重ねているところです。

玉城語り部会

玉城町を訪れる人々に対して、町の財産である田丸城や熊野街道を案内することを目的として結成された団体です。

近年、続名城100選に認定された田丸城には見学者が急増しております。

バルーンボラ

色を楽しみ、形のおもしろさをモットーとする団体です。今、部員募集中です。団体休止の危機です。あなたの参加待っています。



バルーンボラ

笑いヨガ

笑いにはストレス緩和、免疫力アップなど素晴らしい効果があります。

私達はおかしくなくても笑いの体操として笑っています。

みんなと一緒にアッハッハッと笑いましょう。

作り笑いも本当の笑いに変わります。

玉城町には地域福祉を推進していくボランティア団体がたくさんあります。それぞれの団体は、それぞれの目的をもって活動していますが、地域ふくし力向上のために、強い絆でつながって活動しています。興味を持たれた方はぜひ活動にご参加ください。ボランティアセンターにご連絡いただければ、各団体へおつなぎ致します。

ボランティアセンター ☎ 58-6915

絵手紙サークル ゆずりは会

現在10名の会員で季節の花、野菜、歳時記等をテーマに描いた絵手紙を、毎月約150枚作成し、各地区の民生委員の方を介して、独居老人の希望される方に届けさせて頂いています。

これからも、「喜び」や「元気」が伝わる絵手紙作りに努めてまいります。

なお、会員募集中ですので興味のある方はご連絡ください。



絵手紙サークル ゆずりは会

イベントボランティア募集!!

玉城町社協では、笑顔広がる人づくり、地域づくり、つながりづくりの実現に向けて、様々な地域福祉活動をおこなっています。

地域のために何かしたい…けど、なにをすればいいんだろう？地域に貢献できる活動ってどんなものがあるのかな？

イベントボランティアにご登録いただいた方には、玉城町内の地域貢献活動をご案内いたします。

なにかしたいけど…と、そんな方へのなにかきっかけになれば幸いです。

人のため、地域のため、自分のために少し活動してみませんか？

【募集要件】

年齢、男女等問いません
ご自身で各イベント等の集合場に来れる方

【ボランティア内容】

各種イベント、地域貢献活動によって異なります。

【お問い合わせ・申込】

玉城町社会福祉協議会
イベントボランティア担当まで

☎58―6915

日本赤十字社の活動資金にご協力をお願いします

日本赤十字社は「人間を救うのは、人間だ。」をスローガンに、人道的な使命を果たすことを目的とした民間組織です。

5月は赤十字運動月間で、玉城町分区でも、募金運動という形で赤十字運動月間に取り組みます。

この寄付は災害が発生したとき、ただちに現地へと医療救護班や救護物資などを届けるために活用されます。玉城町でも平成29年の21号台風被害時に185個の救護物資を届けていただきました。このような赤十字のさまざまな活動を継続的に行うために、住民の皆様の温かいご支援・ご協力をよろしく願います。

また、自治区向けにイベント用のテントと発電機の貸し出しを行っています。これは日赤交付事業により、各市町に配布されたものです。

貸し出しについては、日赤募金にご協力いただいている自治区を対象とさせていただきます。申請については自治区区長からとなります。地域の集まりなどにご活用ください。

【お問い合わせ】

日本赤十字 三重県支部
玉城町分区 ☎58―6915

外城田小学校福祉体験教室

2月13日に外城田小学校4年生（42名）を対象に、車いすの福祉体験教室を行いました。

二つの班に分かれ、車いすに乗る体験、車いすを押して介助する体験、自走する体験などを行いました。

「ゆつくりのスピードの方が怖くないし、段差のところでも衝撃が少ない」「車いすに乗っていて急に進んだり、曲がったりするのが不安に思った」など、実際の体験を通して感じたことがいろいろとありました。

ただ、大変さや不便さを感じるだけでなく、それを知ること、自分たちに来れることは何か、例えば声かけであったり、「行動」することが大切だと感じた様子でした。視野を広げ気づきを深めることができた福祉体験教室になりました。



福祉体験教室の様子

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です

大正6年5月12日に、民生委員制度のもとになる済世顧問制度を定めた岡山県済世顧問制度設置規程の公布日にちなみ、この日が定められました。

全国民生委員児童委員連合会では、毎年、「民生委員・児童委員の日」である5月12日からの1週間を「活動強化週間」として、民生委員・児童委員（主任児童委員）やその活動について理解を深めてもらうため、全国各地で様々なPR活動に取り組んでいます。

玉城町では、期間中にのぼりを立ててPRするとともに、6月2日に行われる「元気ですたまきまつり」の会場内で啓発ブースを設け周知を図ります。

また当日の会場内では、民生委員による「フルーツ大福」の振る舞いも行います。

玉城町では33名の民生委員・児童委員と2名の主任児童委員が厚生労働大臣から委嘱され、社会福祉協議会内に事務局を置いて活動しています。法に基づく守秘義務があり相談内容の秘密は守られます。一人で悩まず、ご相談ください。

玉城町民生委員児童委員協議会事務局 玉城町社会福祉協議会 ☎58―6915

桜まつり

福祉チャリティーバザー開催報告

4月7日、満開の桜のもと開催となった桜まつりのお城広場体育館で恒例の福祉チャリティーバザーを開催しました。

これは各福祉団体からなる実行委員会が中心となり、地域福祉活動の一環として、皆さまのご協力を得て、行っているものです。



チャリティーバザーの様子

バザーで得られた収益金

72,050円

今年も多くの方にご利用いただき、収益をあげることが出来ました。

なお、収益金は日本赤十字社をつづじて、平成30年北海道胆振東部地震災害義援金としてお送りいたします。

ご協力ありがとうございました。

日常生活自立支援事業についてのお知らせ

今まで町内の方であっても、基幹型社協の伊勢市社協との契約で事業をご利用いただいておりますが、平成31年4月より、全市町型への移行にともない、玉城町社協との契約で事業をご利用いただきます。

日常生活自立支援事業とは：

この事業は、認知症高齢者・知的障害者・精神障害者等に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行うことにより、在宅での自立した生活が送れるよう支援しようとするものです。

配置された専門員が利用者の各種相談に応じるとともに、利用者ごとに適切な援助内容と、担当する生活支援員を定め、具体的なサービスは生活支援員が行うというものです。

【お問い合わせ】

玉城町日常生活自立支援センター

☎58―6915

第1回介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）の受講生募集

福祉・介護職場の人材不足を改善するため、働いていない方を対象に介護職員初任者研修を行います。

■募集期間 2019年5月8日（水）～6月10日（月） 必着

■研修期間 2019年6月19日（水）～8月16日（金）

■受講場所 三重県社会福祉会館（津市桜橋2―131）

■応募要件 三重県に住居登録している働いていない方で、概ね70歳未満の方、研修終了後、福祉・介護職場で働ける方

■募集定員 39名

■受講料 無料（テキスト代は自己負担）

■申込・問い合わせ

三重県社会福祉協議会
福祉研修人材部 福祉人材課
介護職員初任者研修担当

☎059―227―5160

寄贈ありがとうございました

2月に（一財）吉田福祉基金様より、通所介護で使用する空気清浄機を寄贈いただきました。



元気です たまきまつり開催

日時／2019年6月2日(日)10:00～14:00(雨天決行)

場所／玉城町保健福祉会館

テーマ『平成から令和、つなげよう! 玉城の和』

今年も、福祉のイベントとして、地域の方々に楽しく、また身近に福祉、ボランティアの大切さを感じていただくことを目的に開催します。

- ・福祉施設、ボランティアの活動啓発
- ・福祉体験コーナー
- ・地域でのさまざまな活動のPR
- ・健康チェックコーナー(役場保健福祉課)
- ・ビンゴ大会 ほか



昨年の様子

ボランティアや福祉施設などいろいろな福祉団体があつまるまつりです!
体験できるコーナーもたくさんあります! 楽しく福祉にふれてみよう♪

2019年度 社協会費にご理解・ご協力を

社協が取り組む地域福祉活動には、高齢者支援・障がい者(児)支援・児童支援・ボランティア支援などがあります。

その活動を支える貴重な運営資金のひとつが、皆さまからいただく「会費」となっています。主に小中学校の「福祉協力校の活動費」に充てられています。

安定した財源確保のため、社協会費にご理解ご協力をお願い申し上げます。会費の受付は、社協窓口にて行っております。

会費の区分	年額(1口)
個人会員	300円
団体会員(福祉施設及び団体、企業等)	5,000円
賛助会員(一定額以上の会費納入者)	10,000円

玉城町社会福祉協議会では、各自治区などの催しに活用いただく物品の貸し出しを行っています。

貸し出しは原則自治区や団体を対象とします。

但し、団体会員となっていない場合には、1回会費2口(600円)以上の利用料が必要となります。貸し出し品目は以下のとおりです。

- ・簡易テント(3m×3m)
- ・屋内用低床折りたたみイス
- ・発電機(1500w、900w)
- ・ブルーシート
- ・折り畳み式リヤカー
- ・一輪車
- ・高圧洗浄機
- ・送風機
- ・大鍋
- ・綿菓子機
- ・ポップコーン機
- ・かき氷機
- ・フライヤー
- ・タコ焼き機
- ・ビンゴゲーム
- ・ストラックアウト
- ・ポッチャ

※詳しくはお問合せください。

ご寄附(1月～3月)ありがとうございました

阪井昌子様 10,000円
日本真道流剣詩舞会様 23,689円
リズム親睦会 林小夜子様 20,731円

南勢地区 郵便局長夫人会
はまゆう会様 50,000円
パナソニックデバイス労働組合
伊勢支部様 102,300円
元気バス募金箱 82,713円

玉城町社会福祉協議会の情報を発信中!!

- ・ホームページ <http://tamasya.or.jp/>
- ・フェイスブック 覗いてみてください(^o^)

日赤平成30年7月豪雨災害義援金の

ご協力ありがとうございました。

旨カツ本舗 かつQ玉城店様 11,715円

～ 身近な社協相談窓口ご案内 ～ 心配ごと相談(予約不要)

日時: 毎月10日、30日 13:00～15:00 **場所**: 玉城町保健福祉会館にて **相談員**: 民生児童委員、人権擁護委員、行政相談員

あいさつ強化デー(毎月第3火曜日) 家庭・地域・学校・職場 いつでも・どこでも・だれとでも あいさつの輪を広げていきましょう。